



小雀公園 里山通信



Vol.15 生き物を増やすための木の伐採



秋の天気は変わりやすく、雨が降っていたと思ったらカラッと晴れたり、そのまた逆も
しかり。スッキリとした晴れ続きというのは、冬になってからじゃないと望めないようです。

ところで暑さが落ち着いてきた9月中旬に、ヨシ原内に生えるハンノキを、一部伐採しました。
また木を切ってしまうの？と思う方もいたかもしれませんが、これにもきちんと理由がありま
す。まず、ハンノキの葉を食べるミドリシジミという美しい蝶がいます。幼虫は若い木の葉を好
んで食べることもあり、若いハンノキ林
には多く発生し、老木になると蝶の発生
も少なくなってしまう。小雀公園に
も少数ですがミドリシジミが生息してお
り、ハンノキの幹に卵が産みつけられて
いるのも確認しました。せっかく卵を産
んでくれたのだから、幼虫にやわらかで
おいしいハンノキの葉をご馳走し、どんどん増えてくれるといいな！ということで、伐採＝萌芽
更新を行いました。花の湿地園沿いのコナラなどは芽吹きやすい時期を見極めて3月に伐採し
ましたが、ハンノキは非常に樹勢が強く、いつ伐採しても芽吹く傾向にあります。1か月半後には
新芽が確認できましたので、順調に更新されているようで一安心です。



エサとなる木を切ってしまうと蝶が減ってしまうのではなく、逆に増える可能性が高まるな
んて、なんだかおもしろいですね。小さくて一見地味な蝶なので見つけるのは難しいと思いま
すが、キラキラ輝くミドリシジミがたくさんみられる環境になってくれるといいですね。



伐採前



伐採後



萌芽！



小雀公園 ☎045-853-1945
<https://midocomi.com/kosuzumepark.html>
横浜市指定管理者 緑とコミュニティグループ

